

2015年10月29日

インターネット上での追跡を明らかに

(2015年10月28日ヘルシンキ発 - フィンランド本社発表資料抄訳)

エフセキュアの提供する Freedom VPN の新機能が、 Web サイト閲覧時にユーザを追跡する広告主や第三者を明らかに。

エフセキュアは本日 Freedom VPN の新しい機能 Tracker Mapper(トラッカーマッパー)を発表しました。Tracker Mapper は、ユーザがインターネットでのプライバシーを守り、広告主や第三者による追跡を把握するうえで役立つ機能です。可視化ツールである Tracker Mapper を利用すれば、Web サイトやオンライントラッキングが連携してデータ収集ネットワークを生成し、ユーザのネット上での活動を追跡する仕組みが明らかになります。

7月にベータ版が発表された Tracker Mapper は、オンライントラッキングに関心を示す Freedom ユーザの要望に応じて改良が重ねられてきました。World Wide Web の上位 100 のドメインの半数以上が広告やトラッキングサービスの提供に特化しているというデータ*からも、トラッキングがインターネットの主要な部分を占めるようになってきている傾向が伺えます。エフセキュアが Tracker Mapper のベータ版テストユーザを対象に行った最近の調査では、回答者の 87%がオンライントラッキングに懸念を示していることが明らかになっています**。

エフセキュアの次世代セキュリティ担当ディレクターを務めるジャンヌ・パティラーティは、Freedom ユーザが、インターネット利用において把握が難しいトラッキングの仕組みについての情報を求めている点を挙げ、次のように述べています。「商業的な調査業界は、ほとんどのユーザにとって目に見えない存在です。ユーザはネット上の活動を企業によって追跡されていることは知っていますが、追跡プロセスの仕組みや、企業がどのような情報を求めているか、そして追跡を止める方法については知る由もありません。しかし今回発表された Tracker Mapper を使えば、ユーザはオンライントラッキングについて詳しい情報が得られ、ネット上でのプライバシーを管理できるようになるのです」

Tracker Mapper はユーザが Web サイト閲覧時に、Freedom がブロックした追跡の試みと悪意のある Web サイトを 24 時間記録します。Tracker Mapper はこの情報をインタラクティブな可視化機能を用いてリアルタイムに表示し、Web サイトや第三者がデータ収集を行うネットワークを生成し、ユーザのネット上での活動を追跡する仕組みを明らかにします。Tracker Mapper 機能はオン/オフの切り替えが容易で、記録したデータをいつでも削除できるほか、プライバシー強化として、3日後には Tracker Mapper が記録したすべてのデータを自動的に削除する設定にもできます。そのほかデータをテキスト形式のファイルとして書き出し、ローカルに保存して独自の分析を行ったり、友人同士でデータを共有・比較することも可能です。

「プライバシー管理に関して最も難しい点は、そもそもプライバシーに関する情報が広告主や第三者に晒される仕組みを把握することです。この仕組みの明確化は難しいため、Tracker Mapper のベータ版テストユーザからは Tracker Mapper による可視化を評価いただけましたが、ユーザ自身の経験から、インターネットトラッキングにどう対処すべきかに重点を置いてほしいと望む声が多かつ

たのです。この要望を受けて、私たちはネットワーク上でユーザの追跡を行っている主な広告主や Web サイトなどをリストにまとめる機能を Tracker Mapper に加え、ユーザのネット上での活動がどこで最も追跡されているかを明らかにしています」

Freedome はボタン 1 つでカスタムのプライベートネットワークを提供します。Freedome なら接続の暗号化を容易に実現し、仮想ロケーションを変更して特定の国でしか利用できない Web サイトやストリーミングサービスにアクセスできるほか、悪意のある Web サイトやオンライントラッキングの試みを阻止します。Freedome は現在、iOS、Android、Windows PC、OS X、Amazon Fire デバイスに対応しています。今回の新機能 Tracker Mapper は Freedome の OS X および Windows PC でご利用になることができ、今年中には他のモバイル機器にも対応範囲を広げていく予定です。

*出典：エフセキュアラボがデータ収集を行い、データの数値は 2015 年 9 月 15 日～22 日の期間に観測されたヒット数に基づいています。

**出典：本調査は 2015 年 10 月にエフセキュアが実施し、Freedome 用 Tracker Mapper 機能のベータ版テストユーザ 520 人から回答を得ました。

詳細情報:

Freedome https://www.f-secure.com/ja_JP/web/home_jp/freedome

Who is tracking me? <https://freedome.f-secure.com/whoistrackingme/index.html>

*エフセキュアの社名、ロゴ、製品名は F-Secure Corporation の登録商標です。

*本文中に記載された会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。



<http://www.f-secure.co.jp/>

F-Secure – Switch on freedom

エフセキュアは、25年以上にわたり世界中の数千万人もの人々をオンラインの脅威から守ってきました。弊社の受賞歴のある製品は、クライムウェアから企業を標的としたサイバー攻撃に至るまで、あらゆる脅威から人々と企業を守っており、40カ国を超える国々に広がる6000以上のリセラー、200以上の通信事業者から購入することができます。弊社の使命は、人々が周りの世界と安全につながるができるように支援することです。この動きに参加し、自由のために闘いましょう。1988年創業のエフセキュアは、NASDAQ OMX Helsinki Ltd に上場しています。

エフセキュア株式会社は、エフセキュア社 100%出資の現地法人として設立され、以降、増収を続けながら順調に企業規模を拡大しており、2014年5月に日本法人設立満15周年を迎えました。

会社名: エフセキュア株式会社
カンントリーマネージャ: キース・マーティン
所在地: 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-11-14 GS 千代田ビル 5F
設立: 1999年5月
事業内容: セキュリティ関連製品・サービスの販売およびサポート

本件に関するお問合せ先

エフセキュア株式会社
マーケティング部

Tel: 03-3556-6301 Fax: 03-3556-6295

Email: japan@f-secure.co.jp

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-11-14 GS 千代田ビル 5F

URL: <http://www.f-secure.com>

Blog: <http://blog.f-secure.jp>